取扱説明書

DUAL GAUGE

カプラーオンタイプ

水温+デジタル **DXW**

86&BRZ専用モデル

この度はPIVOT製品をお買い上げいただきありがとうございます。
この説明書はよくお読みいただき大切に保管してください。

●製品を他の人へお譲りする場合は、必ず取扱説明書（本書）をお付けください。

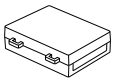
製品 ＋

目 次

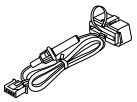
セット内容・警告・注意 …… 1
特長 …… 1
各部の名称と表示の種類 …… 1
基本配線と装着イメージ …… 2
インサートホルダーを使用した場合の装着 …… 2~3
インサートホルダーを使用しない場合の装着 …… 3
基本操作方法 …… 4
表示の切り換え方法 …… 4
照明の明るさ調整 …… 4
故障かな?と思ったら …… 4

内容物をご確認ください

メーター本体


ユニット
［50×22×70(D) mm］

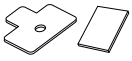
メーター
ケーブル


OBDコネクター付
電源コード
（ヒューズ3A）

インサート
ホルダー

バンドホルダー

ヘキサコレンチ


両面テープ

クッションテープ

インシュロックバンド
（大）×2、（小）×5

取扱説明書
（本書）

1. ECUが純正品と異なる場合や、サブコンなどをご使用の場合、対応車でも適正表示しないため、取付できません。
2. 故障診断コネクターを利用する他社の製品とは併用できません。

⚠ 警告

下記内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があります。

●換気の悪い場所で作業しない
排気ガス中毒や引火等で人体への危険があります。

●コードの被ふくを傷付けない
ショート・接触不良等による火災、通信不具合による電装部品・エンジン・車輌破損の危険があります。

●運転中に操作をしない
運転中の製品操作や表示確認は事故の原因となりますので、安全に十分配慮してご使用ください。

●製品の固定、配線処理は確実に行う
製品固定や配線処理は、運転の支障や接触不良とならない状態にしてください。

⚠ 注意

下記内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性と、製品その他に物質的損害が発生する可能性があります。

●DC12V車で使用する
本製品はDC12V車用です。それ以外の電圧のクルマには装着できません。

●装着直後は製品に強い力を加えない
両面テープで製品を固定した直後は、はげやすくなっています。ご注意ください。

●薬品類は使用しない
ゴミ・汚れが付着した場合、やわらかい布などで丁寧にふき取ってください。アルコール・シンナー・ベンジンなどの薬品類は使用しないでください。

●高温となる場所や水のかかる場所には装着しない
故障の原因となります。

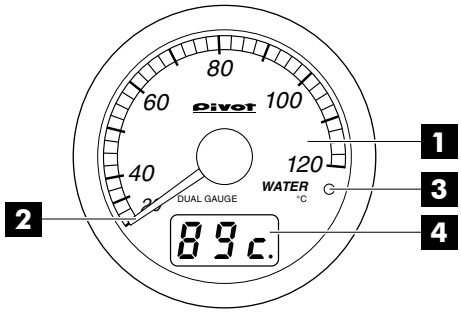
●ネジ・部品は元の状態に戻す　●まぶしく感じる場所には装着しない

●加工・分解および改造をしない

特 長

DXWは故障診断コネクターにカプラーオンの簡単装着ができ、水温をアナログで見やすく、油温と吸気温をデジタルで切り換え表示できる、トヨタ86とスバルBRZ専用モデルです。メーターの装着には、吹き出し口に設置してもメーター外周から送風可能なホルダーと、ダッシュボードなどへ設置できるホルダーの2種類を付属。

各部の名称と表示の種類



1 アナログ表示部　水温を表示
2 針　現在の数値やピーク値を表示
3 スイッチ　デジタル部の表示切り換え・ピーク値の表示とリセット
4 デジタル表示部　油温・吸気温を切り換え表示
5 イルミ（夜間照明）　表示中イルミは常時点灯・照度2段階調整可能

アナログ表示部	文字：白、針：赤（DXW-W）
	文字：赤、針：赤（DXW-R）
デジタル表示部	赤

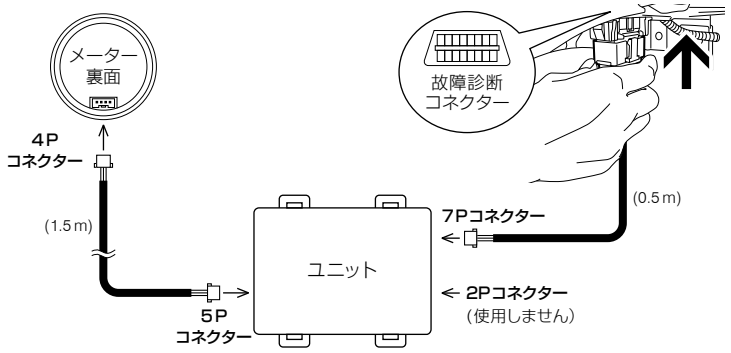
6 表示範囲

アナログ表示部	水温［20～120℃］
デジタル表示部	油温・吸気温［-35～150℃］

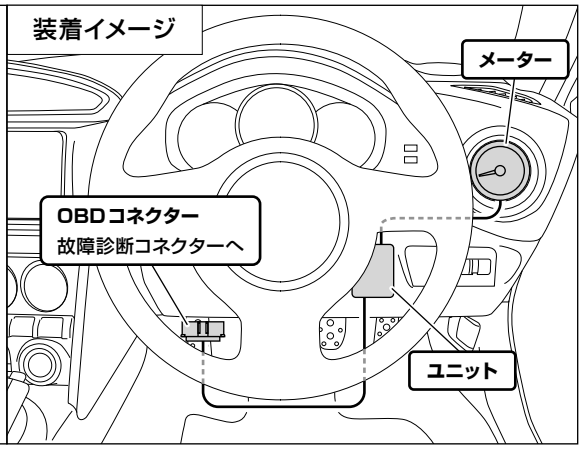
基本配線と装着イメージ

基本配線図

各配線はキーをOFFにし、抜いた状態で行ってください。



装着イメージ

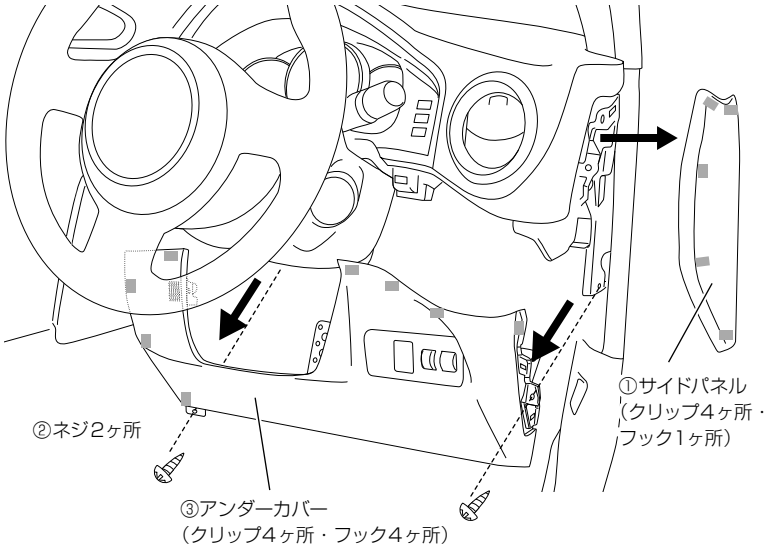


インサートホルダーを使用した場合の装着

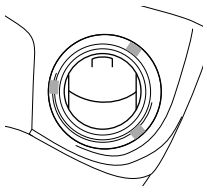
1 各パネルの取りはずし

①～③の順で取りはずす

■=クリップ・フックの位置



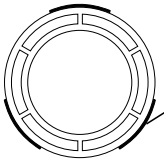
2 吹き出し口の取りはずし



吹き出し口を
取りはずす
(フック3ヶ所)

■=フックの位置

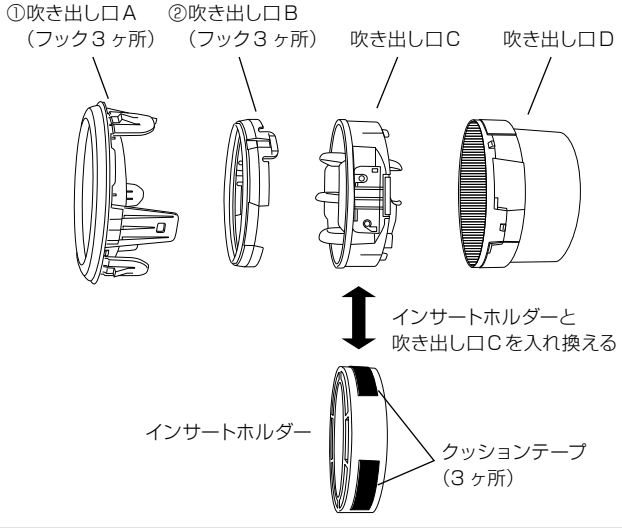
3 付属のインサートホルダーにクッションテープを貼る



クッションテープ
(3ヶ所)

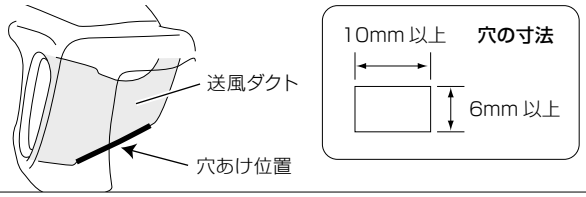
4 吹き出し口を分解し、インサートホルダーと吹き出し口Cを入れ換える

吹き出し口は①②の順で分解し、吹き出し口Cとインサートホルダーを入れ換え後、逆の手順で元にもどす。

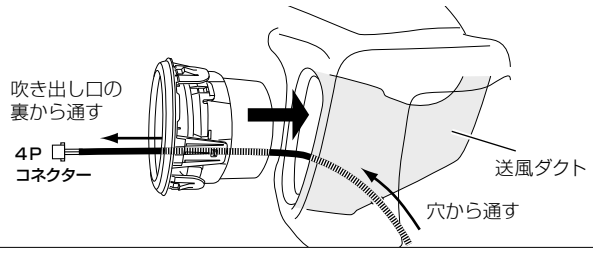


5 車輌の送風ダクトにケーブルを通す穴をあける

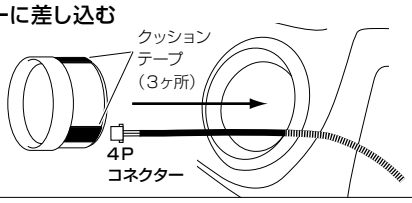
メーターケーブルを通す穴を、図の位置(車輌側ダクトの平らな場所)にカッター等であける



6 メーターケーブルを 5 であけた穴に通して、吹き出し口裏側から通し、吹き出し口を元の位置に戻す



7 メーターにクッションテープをはり、**6** で通した4Pコネクターを接続し、圧入の要領で吹き出し口のインサートホルダーに差し込む



8 ユニットにメーターケーブルの5Pコネクターと電源コードの7Pコネクターを接続し、ユニットを固定する
⇒下図※1【ユニットの固定】参照

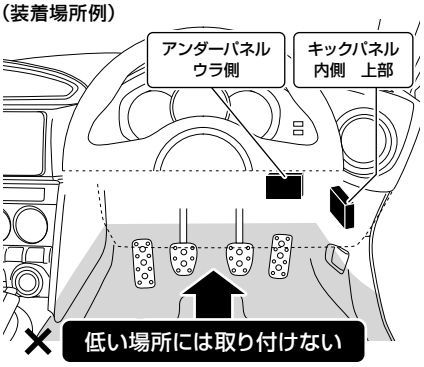
9 車輌の故障診断コネクターに電源コードを接続し、あまったケーブル類をまとめる

10 **1** の逆の手順で、各パネルを元に戻す

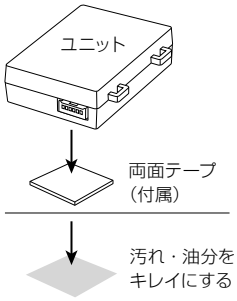
※1 ユニットの固定

右図のような、水のかからない場所に固定してください。

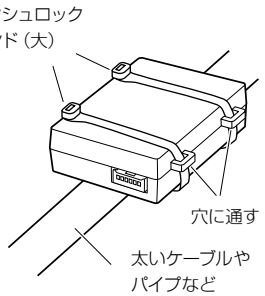
（装着場所例）



平面に固定する



ケーブルやパイプなどに固定する



インサートホルダーを使用しない場合の装着

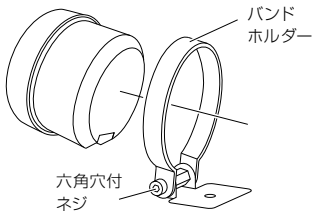
- メーターの設置場所を決め、メーターに4Pコネクターを接続し、固定する
- ユニットにメーターケーブルの5Pコネクターと電源コードの7Pコネクターを接続し、ユニットを固定する
  ⇒上図※1【ユニットの固定】参照
- 車輌の故障診断コネクターに電源コードを接続し、あまったケーブル類をまとめる

メーター固定方法

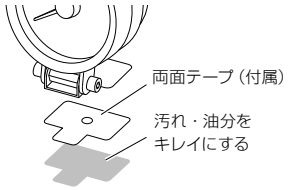
付属のバンドホルダーを使用する

強度のある場所に両面テープを使用して固定します。（コラムカバー上、ダッシュ上など）

① ネジを少しゆるめ、メーターをバンドホルダーに装着する。

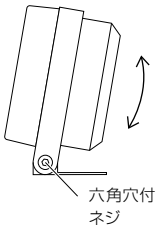


② 両面テープで固定する。（貼り付け部の油分や汚れはキレイにする。）

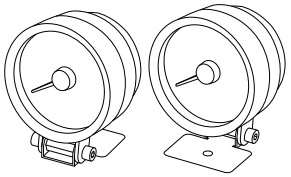


※粘着力が低下するため、貼り直しは行わないでください。

③ 見やすい角度に合わせた後、ネジを固定する。

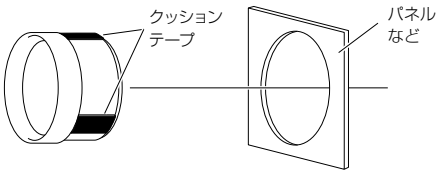


※ホルダーは、逆向きでも使用できます。

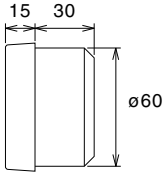


パネルなどに埋め込む

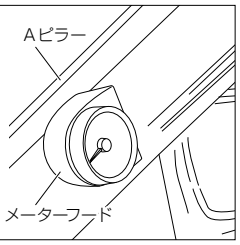
① メーターの根元3か所にクッションテープを貼る。
② 直径60mmの穴に圧入状態で差し込む。



●メーター寸法（mm）

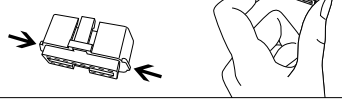


※別売のメーターフードをご使用になれば、Aピラーやコラムカバーなどに純正風に取付できます。（Aピラー装着には穴あけが必要です。）
純正風メーターフード φ60用
・MH6-U（汎用タイプ）
・MH6-C（加工用キット）
各¥2,980（税別）



【参考】OBDコネクター取扱時の注意点

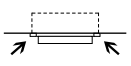
差し込み時・抜き取り時は、この凸部を持ってください。



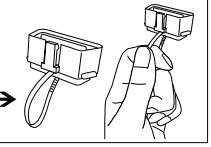
⚠注意
コネクター抜き取り時、コードを持って引き抜くのは絶対におやめください。断線の恐れがあります。

凸部を握れない場合

車種によっては、コネクターが奥まで入っていて、凸部を握れない場合があります。



その場合は、インシュロックバンドの輪の部分を持って引き抜いてください。



OBD製品の併用について

本製品を3-driveシリーズ（FLAT、COMPACT）、PROGAUGEと併用する場合、別売のOBD2配線キット（OBD-EH ¥3,200・税別）を使用すると簡単に取り付けられます。製品の併用についての詳細は、こちらをご覧ください。
⇒ *http://pivotjp.com/obd/*
※本製品と上記の製品を併用する場合は、それぞれの対応車に該当する車種のみとなります。

基本操作方法

1 キースイッチを ONにする
（エンジン始動）

2 オープニングデモ

3 各表示

4 キースイッチを OFFにする
（エンジン停止）

5 メーター OFF

針は最低値付近で止まります。

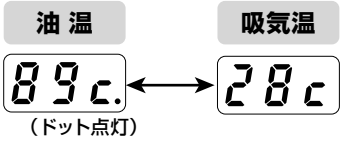
オープニングデモ

●キー ON時に針の位置を検出するため、もっとも左側の位置へ数回動き、その後最大値を指し、表示項目に移行します。
●車輌側との通信の関係上、エンジン始動後オープニングデモまで数秒かかる場合があります。

表示の切り換え方法

デジタル表示の切り換え

メーター作動中、
スイッチを押すごとに
切り換わる

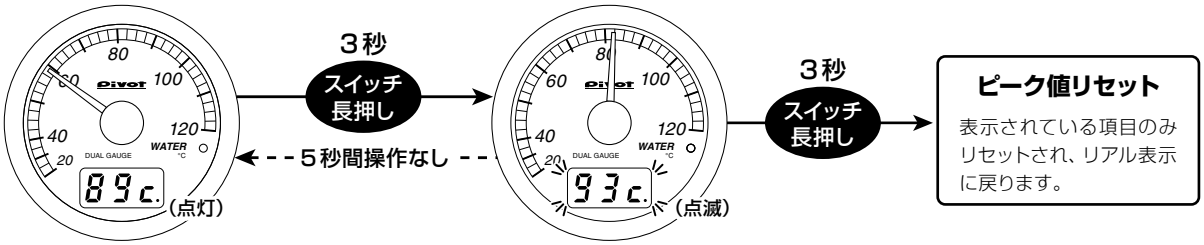


油温 / 吸気温　表示の見かた

[-35 ～ -1℃]	[0 ～ 99℃]	[100～150℃]
左の7セグが - （マイナス）	右の7セグが c	数値のみの表示
- 88	88c	188

ピーク値の表示とリセット

リアル表示　　**ピーク表示**　※各ピーク値は、キー OFF でリセットされます。



照明の明るさ調整　ドアミラーなどに照明が反射し気になる場合などの調整

1 スイッチ 6秒長押し
メーター動作中にスイッチを長押ししします

2 3秒後にピーク値を表示し
6秒後に現在の明るさを表示
Hi（初期値）
現在の設定が表示されたら、スイッチをはなす

3 スイッチを押す　Hi ↔ Lo　スイッチを押すごとに明るさが切り換わります。

4 設定を合わせたらスイッチをはなす

5 5秒間操作なしで通常表示に戻る　**設定完了**

故障かな?と思ったら

症　状	原　因	対　策
エンジン始動で動作しない。	メーターケーブル 7Pコネクター OBDコネクター の接続不良。	再度ご確認ください。
	対応外の車種に取り付けている。	
始動時に切り換えたデジタル表示から始まらない。	デジタル表示切り換え後3秒以内にエンジンを停止すると、設定は記憶されません。3秒以上経ってからエンジンを停止してください。	
オープニングデモ前に針が一瞬動く。	メーターの特性で、異常ではありません。	
表示が純正メーターや他のメーターとズレる。	本製品の各表示数値はクルマ側のECUの情報で、一部車種で純正メーターや他のメーターと誤差が生じる場合があります。	

※弊社製品には工業所有権出願中、または取得済みが含まれております。
※意匠、制御特性、回路、回路配置などの類似品には、近年不正競争防止法等の法的処置が厳しく適用される事例があります。
※PIVOTマーク無断使用や説明書の無断転載は固くお断りします。

株式会社ピボット　〒390-0313　長野県松本市岡田下岡田87-3　TEL0263-46-5901（代）　http://pivotjp.com/